

評 定 書 (工法等)

申込者 株式会社 佐藤製線所 代表取締役社長 福岡 敦 様

件 名 「リバーボン785」を用いた溶接閉鎖形高強度せん断補強筋の継手工法
(株)佐藤製線所)

令和6年8月21日付けで評定の申し込みのあった本件については、当財団コンクリート構造評定委員会(委員長:林静雄)において審査の結果、評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和11年12月15日までとします。

令和6年11月20日



記

1. 評定申込事項

本評定は、平成12年建設省告示第1463号「鉄筋の継手の構造方法を定める件」第1項ただし書きに係る評定(2020年版建築物の構造関係技術基準解説書におけるA級継手)の申し込みがなされたものである。

2. 評定の区分
更新

3. 継手の概要 種類: 鉄筋コンクリート造建築物のはり、柱のせん断補強筋として使用するリバーボン785 (MSRB-9007)
呼 び 名: K10、K13、K16 (R16)
(溶接機と呼び名の組合せは、【別紙1】による)
加工形状: 矩形(正方形を含む)、五角形、六角形、八角形、円形、台形、及び平行四辺形
加工工場: 株式会社 佐藤製線所 本社工場

4. 変更内容

- 1) 準拠基準等を最新版に変更
・建築物の構造関係技術基準解説書(2020)
- 2) 組織変更による品質管理の見直し

上記項目以外は既評定書(BCJ 評定-RC0316-03)のとおり

5. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の製品の製造並びに工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。また、本評定は申込者による自主管理方法について行われたものであり、受入に際しては、工事管(監)理者の判断による受入検査が行われることを前提としている。

●溶接機条件 1・2号機共通

溶接機：有限会社溶接サービス製 型式：BUE-80-YZ

呼び名	クランプ 圧力 MPa	弱加 圧力 MPa	強加 圧力 MPa	通電※1 リミット mm	電極 間隔 mm	寄 り 代 mm	熱制御 目盛	加圧 タイマー sec	強 加圧 タイマー sec
K10	0.50	0.18	0.20	112(12)	32	15	6.00±0.15	1.0	1.8
K13	0.55	0.20	0.30	114(14)	40	17	7.80±0.15	1.0	1.8
K16(R16)	0.55	0.30	0.40	117(17)	46	20	8.50±0.15	1.0	2.5

※1 () 内数値は通電が切れるまでの電極の移動量を示す。

以上